

平成31年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	4. 岩富・寺崎線道路改良事業 (市道I-23号線)
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	3. 道路新設改良費	担当所属	道路建設課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第5章	住環境が整備された住みやすいまちづくり	5年間計画額	657,444	
臨時	補助	計画	0	0	10,444		実施計画	基本施策3	交通環境の整備	平成28年度	15,115
								施策1	安心・快適な道路環境の維持管理を行います	平成29年度	193,694
										平成30年度	139,434
										平成31年度	107,150
									平成32年度	202,051	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	85,820	
本年度当初査定額		

財源内訳	本年度当初要求額	本年度当初査定額	その他	一般財源
			85,820	△85,820
			0	0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 委託：用地測量、道路等境界確定箇所杭設置、登記委託料、物件調査 用地・補償：用地買収、補償費 その他：印紙代</p>	<p>(事業の目的) 主要幹線道路である岩富・寺崎線を延伸整備することにより、市内と国道51号の交通アクセスの向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 市の南北幹線道路である岩富・寺崎線の延伸整備により、交通アクセスの向上を図り、市民生活の利便性、産業振興などが得られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 用地測量の際、民境界、道路境界が確定しないと、買収面積等の確定ができず、用地買収に着手できないという問題点があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 平成30年度は用地測量のみ実施しましたが、平成31年度からは、用地買収を合わせて行います。</p>	<p>(見積についての特記事項) 不動産登記法の改正により、買収地のみでなく、その残地をも測量して境界や面積を確定し、図面を作製する必要があることから、測量面積が広大になり、その分の費用が加算されることとなります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		15	02	05	01	02	00	社会資本整備総合交付金	45,320	0	61,220	△61,220
		22	01	04	01	03	00	幹線道路整備事業債	40,500	0	45,000	△45,000
差引一般財源								△85,820	0	△106,220	106,220	